

(別紙5)

整理番号 2017P-224  
補助事業名 平成29年度 被災地域及び被災者受入地域における支援拠点、  
ネットワークづくり活動 補助事業  
補助事業者名 一般社団法人WATALIS

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

被災地域の中で、学びと交流の場としてのコミュニティサロンやワークショップを開催・運営することにより、地域住民間のネットワークの構築・強化を図り、東日本大震災の復興に寄与する。

### (2) 実施内容

JKA補助事業 (URL) <https://watalis.jimdo.com/jka補助事業/>

#### 1. コミュニティサロンの開設、運営事業

- ・告知ポスター・チラシの作成、送付
- ・SNSでの告知・発信
- ・コミュニティサロンの開設・運営



#### コミュニティサロンの様子

(塗り絵のワークショップ開催後日、終わらなかった方がサロンを利用して仕上げている。サロンスタッフが対応。)

#### ・心を癒すハンドメイドワークショップ (全12回)

フラワーアレンジメントのワークショップが地域の女性達にとっても好評であり、次年度も継続開催を要望する声が上がっている。季節に合わせて毎回異なるテーマのフラワーアレンジメントを製作し、心の癒しにつながった。また、様々な年代の参加者のコミュニティの場となり、被災地域内の交流の場創りと維持につながった。



#### ワークショップの様子

(9/21 開催 フラワーアレンジメント  
広報物品のクリアファイルを持って、JKA  
にご支援いただいている旨を口頭で説明。)

(別紙5)

・ **地域文化を学ぶ体験講座 (全14回)**

「幸せを呼ぶ百人一首塗り絵」「印刷の文化に触れる」「着物の再生文化に触れる」の3つのテーマによるワークショップを開催した。

多種多様な内容で参加者の年齢層も幅があり、参加者同士の交流も更に深まった。



ワークショップの様子  
(10/18 開催 印刷の文化に触れる  
トートバッグづくりに様々な年代の方が参加。)

2 予想される事業実施効果

- ・被災者の心のケアと地域住民間のネットワークづくりが推進される。
- ・事業を継続することにより、地域内での事業への理解も深まり、さらなる効果が高まることが予想される。
- ・交付元がJKAであることを継続して告知していくことで、地域住民へ広く周知させることができる。メディアに取り上げられたり、SNSで発信することで全国に向けた情報発信も可能となり、社会への波及効果がある。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

「心を癒すハンドメイドワークショップ」開催告知ポスター：50枚 チラシ：1,000枚

「地域文化を学ぶ体験講座」開催告知ポスター：50枚 チラシ：1,000枚



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

該当なし

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般社団法人W A T A L I S (イッパンシャダンハウジンワタリス)

住 所： 〒989-2351

宮城県亶理郡亶理町字中町22

代 表 者： 代表理事 引地 恵 (ダイヒョウリジ ヒキチ メグミ)

担 当 部 署：

担 当 者 名： 代表理事 引地 恵 (ダイヒョウリジ ヒキチ メグミ)

電 話 番 号： 0223-35-7341

F A X： なし

E - m a i l： info@watalis.jp

U R L： <http://watalis.jp>